

令和 7 年死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ 無災害 1・2・3 トライアル達成事業場における取組内容

No.	監督署別	事業場名	所在地	スローガン	取組内容
1	四日市	伊藤製油株式会社	四日市市末広町 1 6 - 4 1	「危険かも？」誰かを待たずに 私が対策！率先一步で安全確保！	社内で取り決めた安全衛生年間計画に沿って、取り組みを進めました。 スローガンの各所への掲示、朝礼等での唱和、全社員の服装・保護具のチェックの実施、月別テーマについての情報発信などで全員の安全に対する意識を高めるように努めました。 また、安全パトロールにおきましては、産業医、経営層による巡視を月に各 1 回ずつ実施し、抽出された不安全箇所について改善を行い、災害防止に努めました。
2	四日市	カネソウ株式会社 本社・朝日工場	三重郡朝日町大字縄生 8 1 番地	慌てずに！ 常に守ろう 安全作業	社内全体でヒヤリハット活動を行い、リスク低減の処置を実施しました。 主に、見通しの悪い場所には「とまれ」の表示、横断歩道前での「指差呼称確認」の強化、転倒災害が予想される場所には「トラテープ」等で注意喚起、フォークリフトがバック走行する際、リフトが接近していることを知らせる「ブルーライト」を後方に取付けました。
3	四日市	北三重技建株式会社	四日市市八王子町 2 3 8 0 - 3	気を抜くな家族のために安全作業	・重機による挟まれ・巻き込まれ災害の防止。 ・開口部及び作業床への墜落、転落災害の防止。 ・片側規制による交通災害の防止。 ・作業通路における段差や凹凸による転倒防止対策。 以上の項目について無災害トライアルの取組を行いました。
4	四日市	コスモ石油株式会社 四日市製油所	四日市市大協町 1 - 1	元気なあいさつができる 安全な四日市製油所 ”気づき・伝えて・ありがとう！”	製油所で働く全ての方に対し、夏場の熱中症予防の徹底と「安全意識スイッチオン活動」の実践を呼びかけました。 ゼロ災達成に向けた取り組みを推進し、職場内で安全衛生に関する情報を積極的に共有したことで、従業員一人ひとりが安全を意識した行動を取ることができました。 また、各自が率先して安全意識の向上を呼びかけた結果、職場全体で安全意識が広がり、無災害の達成につながりました。
5	四日市	株式会社 JSP 四日市第一工場	四日市市大字六呂見 6 5 3 - 2	基本ルールを遵守し、無災害を達成しよう	今年度の工場目標である無事故・無災害を達成すべく、本活動に参加しました。 6 月から強化された熱中症対策に注力して活動しました。対応 70- の作成・周知、各作業場の WBGT 値の把握や作業者の体調チェック、万が一のために経口補水液等の対策グッズも多数購入しました。幸い、使う機会はありませんでした。今後も無災害の継続に努めて参ります。
6	四日市	杉栄開発株式会社	四日市市石原町 1 番地	体調管理もプロ意識。健康あつての安全作業	毎月の全体朝礼、安全衛生委員会、安全衛生巡視を通じて全従業員にヒヤリハット、K Y T を実施するように指導し、また過去に発生した事故の場所については、注意喚起の表示をしました。

令和 7 年死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ 無災害 1・2・3 トライアル達成事業場における取組内容

No.	署別	事業場名	所在地	スローガン	取組内容
7	四日市	大宗建設株式会社 (仮称) 保健所衛生検査施設 新築工事	四日市市桜町 3 6 8 4 - 1 1	一人ひとりが健康づくり 自分の身体をしっかり管理 今日も元気な明るい職場	「脚立足場での作業が増えていく状況におけるヒューマンエラー」について 昼礼時にヒヤリハット等聞き取り注意事項を翌日の朝礼時に作業 員への周知・共有。 事前管理として足元の設置状況の確認、行動ルールとして水平・安 定確認を徹底。
8	四日市	太平洋セメント株式会社 藤原工場	いなべ市藤原町東善寺 1 3 6 1 - 1	『ひとりひとりが安全意識を高めルール遵守を 徹底し達成しよう災害ゼロ』	(1) 「安全最優先」意識の第一線作業者までの浸透と全員による 完全履行 (2) 「ルールを守る・守らせる」意識と行動の徹底 (3) 設備の本質安全化とリスクアセスメントによる災害リスク低 減 (4) 熱中症予防対策の完全実施(自社熱中症予防対策基準の遵守 と予防管理者養成)
9	四日市	田辺工業株式会社名古屋支店 伊藤製油株式会社総合排水処理 設備新設工事	四日市市末広町地内	声掛け合って熱中症ゼロ！！	現場管理の祭 各社指揮者クラスを「副熱中症監視人」に任命し、 各々の作業者への体調確認、WBGT メーターの所持と休憩の調整 を実施して貰い、有事の際の手順と連絡体制確認及びスポーツドリ ンク配布の際冷蔵庫から出した分補充の実施等を作業者全員に教 育を実施した。
10	四日市	東洋工業株式会社	四日市市茂福町 8 番 9 号 (本社工場) 四日市市黄金町 3 3 (広永工場)	声かけ一つで 防ぐケガ 築くゼロ災職場	スローガンを事業場内に掲示し、作業前後の声かけを徹底した。 無災害日数を掲示し、安全意識の見える化を実施した。 全体ミーティングにおいて取組内容の説明および進捗状況を共有 した。 災害事例は安全委員会で共有し、再発防止策を検討・展開した。 夏季は飲料・塩タブレットを配布し、熱中症対策を実施した。
11	四日市	株式会社中田商事 四日市営業所	四日市市新正 4 丁目 6 番 1 6 号	無事故・無災害達成！ 今日も一日ありがとう！	・安全パトロール、添乗指導の実施・ヒヤリハット情報収集と危険 個所の全員への周知・テールゲートリフター作業時のリスクアセ スメントを実施 ・「今日も一日ありがとう！」を合言葉に、帰社後点呼時の声掛け
12	四日市	生川建設株式会社 イオンモール桑名 2 番街外壁 改修他工事	桑名市新西方 1 - 2 2	基本と初心を思い出し みんなで続ける 無災害	各現場へ 10/27 中間確認 腰痛対策 ストレッチ案内 行動災害→朝礼前のラジオ体操の実施 転落・墜落災害→安全帯・フルハーネス着用使用の徹底を周知 機械災害→重機作業時の立入禁止処置

令和 7 年死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ 無災害 1・2・3 トライアル達成事業場における取組内容

No.	署別	事業場名	所在地	スローガン	取組内容
13	四日市	生川建設株式会社 磯津地区海岸海岸メンテナンス 工事	四日市市大字塩浜地内	基本と初心を思い出し みんなで続ける 無災害	・法面からの墜落、転倒防止対策 法面上段部天端へ転落防止対策として親綱を設け、作業員の転落防止を図った また、作業場を都度確認し危険作業がないかの監視を徹底した。 ・電動工具等の適正使用 丸ノコなどの回転工具の点検、使用状況確認の徹底。
14	四日市	生川建設株式会社 内径 9 0 0 耗配水管布設工事 (四期・霞第 8 - 2、第 9 - 2 工区)	四日市市霞 1 丁目地内	基本と初心を思い出し みんなで続ける 無災害	立杭への墜落・転落防止対策 管手摺の設置及び梯子・安全ブロックの設置 立杭内（槽内）作業に伴う酸欠対策 入出管理ボードの設置、携帯型・常設型酸素濃度測定器（アラーム付き）の設置及び酸素濃度 1 8 % 以上の確認、風速計による送風量の確認、空気呼吸器・担架の配備、被災時を想定した空気呼吸器・担架の使用方法についての訓練実施
15	四日市	生川建設株式会社 研究所バイオ棟事前撤去 改修工事	四日市市宝町 1 - 3	基本と初心を思い出し みんなで続ける 無災害	現場事務所に、リーフレットの掲示 主に高所足場からの墜落、倒壊災害 電動工具及び脚立作業(適正な使用方法の確認)等の安全管理に留意しました。
16	四日市	生川建設株式会社 野遊び SDG s 拠点（仮称） 拠点棟整備工事	いなべ市藤原町鼎地内	基本と初心を思い出し みんなで続ける 無災害	各現場へ 10/27 中間確認 腰痛対策 ストレッチ案内 腰痛対策（作業所）→朝礼前にラジオ体操を実施 機械災害（作業所）→重機作業エリアの立入禁止処置をカラーコーンにて実施 転落・墜落災害（作業所）→安全帯・フルハーネス着用使用の徹底を周知
17	四日市	生川・日進・ナルックス 特定建設工事共同企業体 長島導水ポンプ所建築工事	桑名市長島町西外面 8 7 0 他	基本と初心を思い出し みんなで続ける 無災害	各現場へ 10/27 中間確認 腰痛対策 ストレッチ案内 腰痛対策（作業所）→朝礼前にラジオ体操を実施 機械災害（作業所）→使用重機の背面に接触防止装置を設置し、接触事故防止
18	四日市	富士電機株式会社三重工場	四日市市富士町 1 - 2 7	慣れるな 省くな 気を抜くな 基本を忘れず ゼロ災職場	・重大災害根絶に向けた機械安全の対策・頻発する切創災害への対策 ・作業行動・台車運搬の安全確認・レイアウト変更も踏まえた作業環境改善の推進 ・リスクアセスメントの推進により危険作業・機械設備の本質安全化を図る。

令和 7 年死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ 無災害 1・2・3 トライアル達成事業場における取組内容

No.	署別	事業場名	所在地	スローガン	取組内容
19	四日市	扶桑工機株式会社本社工場	桑名市大字増田 5 0 0 番地	小さなヒヤリも 見逃さない 皆に周知し 安全職場	電子モニターへ安全衛生ポスターやスローガン掲示による安全意識の高揚 歩行災害防止のため階段へ注意喚起表示を追加
20	四日市	扶桑工機株式会社北勢工場	いなべ市北勢町大辻新田 2 3 7	根付かせよう 油断と焦りが 招く事故	電子モニターへ安全衛生ポスターやスローガン掲示による安全意識の高揚 歩行災害防止のため階段へ注意喚起表示を追加
21	四日市	扶桑工機株式会社東員工場	員弁郡東員町筑紫東川原 3 6	お互いに 声を掛け合い 危険予知 皆で達成 ゼロ災害	電子モニターへ安全衛生ポスターやスローガン掲示による安全意識の高揚歩行災害防止のため階段へ注意喚起表示を追加
22	四日市	三菱ケミカル株式会社 東海事業所	四日市市東邦町 1 番地	安全は焦らず急がず省略せず 仲間を守る意識を持って 基本に忠実ゼロ災職場	・作業前の危険予知の確実な実施 ・過去事例の教訓再確認と自部署の類似作業への反映 ・「基本行動を守る」啓発活動（行動宣言、実行事例の所内公開）実施
23	松阪	宇野重工株式会社本社 松阪工場	松阪市大津町 1 6 0 7 - 1	U うかれるな N 慣れた時ほどミスが出る O 思わぬ場所に危険あり	来年 2 月には、無事故 5 0 万時間の達成を予定しています。 この成果は、毎朝の KY 活動、毎月のクレーン用ワイヤー点検、ならびに毎日の工場パトロールにおけるヘルメット・安全帯・保護マスク着用の徹底など、絶え間なく地道な安全活動の積み重ねによるものです。 今後も、月 1 回の安全衛生教育や経営層によるパトロールを通じて、安全活動のさらなる深化を図り、無事故・無災害の継続に取り組んでまいります。
24	松阪	株式会社オオコーチ勢和工場	多気郡多気町色太 9 5 0 - 1	安全第一 笑顔で声掛け アンダー 2 0 0 0	各職場会議、全体会議等で、令和 7 年「死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ」無災害「1・2・3」トライアル（8 月 1 日から 1 2 月 1 日までの 1 2 3 日間、休業及び障害を伴う労働災害がゼロ）に参加していること及び職場の現状報告と職場パトロール報告により、改善箇所、方法について意見を出し合い改善に取り組んだ。
25	松阪	株式会社田村組	松阪市五反田町一丁目 1 2 9 3 番地 1	安全第一で 交通災害・重機災害・転落墜落災害ゼロ	・毎月、全員参加による労働安全衛生に関する会議の開催・毎月、複数人による各現場パトロールの実施
26	松阪	丸亀産業株式会社	松阪市高町 4 5 0 番地 1	隠れた危険 みんなで摘み取り ゼロ災害	・10 月に当社安全協力会主催の安全衛生研修会に参加し安全意識及びコミュニケーション能力の向上について学んだ。 ・毎月 1 1 日にハンドプレートによる交通安全啓発活動を本社前で実施。 ・交通事故防止につながる安全運転について、講師を招いて座学及びビデオで社員教育を実施。

令和 7 年死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ 無災害 1・2・3 トライアル達成事業場における取組内容

No.	署別	事業場名	所在地	スローガン	取組内容
27	松阪	丸亀産業株式会社 櫛田川堤防維持作業所 令和 6 年度櫛田川堤防維持管理 修繕工事	櫛田川出張所管内	かくれた危険 みんなで摘み取り ゼロ災害	・毎月の本社および事業部幹部による安全パトロールの実施。 ・1 0 月に当社安全協力会主催の安全衛生研修会に参加し安全意識及びコミュニケーション能力の向上について学んだ。 ・重量物を持ち上げる際に動作を補助するアシストスーツを着用し、作業員の腰などへの身体的負担を軽減することで、腰痛予防に繋がった。
28	松阪	丸亀産業株式会社 松阪工業改修作業所 令和 7 年度松阪工業高等学校 普通教室棟外壁等改修工事	松阪市殿町 1 4 1 7	かくれた危険 みんなで摘み取り ゼロ災害	・毎月の本社および事業部幹部による安全パトロールの実施。 ・1 0 月に当社安全協力会主催の安全衛生研修会に参加し安全意識及びコミュニケーション能力の向上について学んだ。 ・学校関係者との接触事故防止対策として、登校時間帯の進入禁止及び学校内の走行は時速 1 0 K 以下を厳守。また、横断する渡り廊下には、人感センサー回転灯を設置し接触を防いだ。
29	松阪	丸亀産業株式会社 松多道路 2 作業所 令和 6 年度 4 2 号松阪多気 BP 道路建設工事	松阪市上川町 3 6 8 6 - 3	かくれた危険 みんなで摘み取り ゼロ災害	・毎月の本社および事業部幹部による安全パトロールの実施。 ・1 0 月に当社安全協力会主催の安全衛生研修会に参加し安全意識及びコミュニケーション能力の向上について学んだ。 ・重大災害のつながる重機と作業員の接触を避けるために、後方監視カメラ付きバックホーの使用及び転圧機械においては、死角となる位置に作業員等が進入した場合に緊急停止する安全装置付きの機械を使用した。
30	松阪	三重金属工業株式会社飯高工場	松阪市飯高町下滝野 1 3 9 6	家族の願い。業務災害 交通事故 0（ゼロ）	・ヒヤリハット吸い上げにより未然リスク防止 ・安全巡視（1 回/週）実施による、不安全箇所およびルール遵守の確認 ・安全サークル実施（1 回/月） ・過去災害一覧を活用した、安全対策の目的と意識改善活動の実施 ・体感設備を活用した教育実施
31	松阪	三重金属工業株式会社上川工場	松阪市上川町 3 4 6 1 - 1 6	家族の願い。業務災害 交通事故 0（ゼロ）	・ヒヤリハット吸い上げにより未然リスク防止 ・安全巡視（1 回/週）実施による、不安全箇所およびルール遵守の確認 ・安全サークル実施（1 回/月） ・過去災害一覧を活用した、安全対策の目的と意識改善活動の実施 ・体感設備を活用した教育実施

令和 7 年死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ 無災害 1・2・3 トライアル達成事業場における取組内容

No.	署別	事業場名	所在地	スローガン	取組内容
32	松阪	三重金属工業株式会社松阪工場	松阪市御麻生藺町 1 2 4 4 - 1	家族の願い。業務災害 交通事故 0（ゼロ）	・ヒヤリハット吸い上げにより未然リスク防止 ・安全巡視（1 回/週）実施による、不安全箇所およびルール遵守の確認 ・安全サークル実施（1 回/月） ・過去災害一覧を活用した、安全対策の目的と意識改善活動の実施 ・体感設備を活用した教育実施
33	津	株式会社飯田商事	亀山市関町小野字下門田 1 5 3	安全最優先にて指差呼称の徹底及び無事故 無災害への取り組みを全社員で取り組みを徹底致します。	毎朝の健康管理状態の確認（熱中症対策やコロナ対策等の対策） 高所作業時の安全帯の活用を徹底しました。 場内作業に於ける、周囲確認及び指差呼称の徹底をしました。 積み込み作業時の車輪止使用及び目視確認を致しました。 フォークリフト作業時の前方及び後方確認を徹底しました。
34	津	出光ユニテック株式会社 三重工場	亀山市布気町 1 0 5 9 - 1	一人の過信で崩れる安全 全員で守り守らせる 安全行動	①安全リスクアセスメント活動・新たな業務工程、人の不安全行動、 業務委託作業に対するリスクの抽出と対策推進・他事業所事故事例の類似リスク抽出と対策推進 ②安全教育（熱中症・禁止・刃物ルールの教育、規程類の再周知等） ※年度毎に実施 ③管理者、推進者によるパトロール（日常の現場巡回）※他、様々な活動実施
35	津	株式会社荏原風力機械 鈴鹿工場	鈴鹿市高岡町 2 4 7 0	Safety ahead beyond!!（その先の安全へ）	・安全パトロール重点実施・従業員への安全教育（社内外）の拡充実施。 ・安全衛生委員による安全作業者への声掛け。 ・熱中症対策として休憩時間の増設 ・ドリンク支給・空調設備の設置・構内工事作業に対し PTW（申請許可制）の実施による安全確保。
36	津	株式会社 SANKEI	鈴鹿市上野町字助町 4 8	安全と健康は、すべてにおいて優先する	全従業員向けの安全衛生教育を実施し、従業員が自分自身と他者の安全と健康を保つのに必要な知識と技術を再認識していただいた。 また、リスクアセスメントやヒヤリハット対策については、特に力をいれて取り組んだ。 その他、労働安全コンサルタントによる職場巡視や、勉強会を実施した。
37	津	ノムラ・羽田野・杉山特定建設 工事共同企業体 盲学校・聾学校機械設備工事	津市城山一丁目 4 9 8 - 2 ほか	安全はいつも自分が主人公	毎日朝礼実施後 T B M - K Y を行い、より具体的な部分についてグループ毎に話し合い、危険予知を行い対策を立てて災害防止に努めた。 自分たち一人一人にできる安全活動・行動を日々積み重ねた。

令和 7 年死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ 無災害 1・2・3 トライアル達成事業場における取組内容

No.	署別	事業場名	所在地	スローガン	取組内容
38	津	豊栄物流有限会社	亀山市野村町 1 7 8 9－9 0	ゼロ災害の明るい職場	各人、作業・運転前には十分な事前準備と安全確認を心掛け、日々の業務に取り組んだことにより、期間中、事故や怪我の発生はありませんでした。
39	津	丸亀産業株式会社 須ヶ瀬河道掘削作業所 令和 7 年度雲出川須ヶ瀬地区河道掘削工事	津市須ヶ瀬町地内	かくれた危険 みんなで摘み取り ゼロ災害	・毎月の本社及び事業部幹部による安全パトロールの実施。 ・1 0 月に当社安全協力改主催の安全衛生研修会に参加し安全意識及びコミュニケーション能力の向上について学んだ。 ・土砂運搬時の交通事故防止のためにスマホの GPS 機能を利用した運行管理システムを活用し、リアルタイムで車両運行位置の見える化や事前に確認した注意エリアの共有を行い、運転手の安全意識向上に繋げた。
40	津	三重金属工業株式会社津工場	津市半田 5 6 4－1	家族の願い。業務災害 交通事故 0（ゼロ）	・ヒヤリハット吸い上げにより未然リスク防止 ・安全巡視（1 回/週）実施による、不安全箇所およびルール遵守の確認 ・安全サークル実施（1 回/月） ・過去災害一覧を活用した、安全対策の目的と意識改善活動の実施・体感設備を活用した教育実施
41	伊勢	シンフォニアテクノロジー 伊勢製作所	伊勢市竹ヶ鼻町 1 0 0	常日頃安全第一心がけ 思いひとつにゼロ災意識	・労働災害や交通災害をなくし、休業につながる病気を早期発見・早期治療で防ぎ、災害時の被害をできるだけ減らすことを目的とした安全衛生管理大綱の作成。 ・従業員の皆様のご意見をもとにゼロ災達成に向けて更なる改善を試みるため「職場の安全衛生確認アンケート」を実施。
42	伊勢	株式会社大進	鳥羽市相差町 1 0 5 1 番地	不安全行動の排除を徹底する。	年間の安全衛生管理計画に基づき各重点施策を実施した。特に現場における安全衛生管理体制の確立と活動の充実を図った。（安全施工サイクルの実施、リスクアセスメントの推進など） また、協力業者に対する安全衛生指導の推進を行った。 重点とする災害防止対策の推進として、重機災害と墜落・転落災害の防止に取り組んだ。
43	伊勢	村田機械株式会社	伊勢市下野町 6 0 0－1 0	気づく力で防ぐ事故 声かけあって つなぐ未来の安全職場	・安全パトロールの実施（毎月） ・リスクアセスメントの実施（毎月） ・ヒヤリハット活動（毎月）
44	伊賀	アーケムビジネスジャパン 株式会社 名張工場	名張市西原町 2 3 5 0 番地	安全衛生・防災への取り組みは、私たちの責任です。 一人ひとりが理解して、行動します	・毎朝正門での安全立哨（7：30～8：00）の継続をはじめ、熱中症の防止対策として現場巡回とスポーツドリンクの配布等を実施。 また、WBGT 値の定期計測や安全衛生委員会での各種教育実施により、無災害を達成出来ました。

令和 7 年死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ 無災害 1・2・3 トライアル達成事業場における取組内容

No.	署別	事業場名	所在地	スローガン	取組内容
45	伊賀	日軽エムシーアルミ株式会社 三重工場	伊賀市佐那具町 1 7 3 6	仲間が感じたヒヤリ体験 スルーせずにヒヤリング みんなで作ろう安全職場	各職場にて以下の取組を実施 ・毎月安全目標を定めて達成率を評価・4 RKY の実施 ・個人でヒヤリ・ハットの提出 ・危険作業に対するリスクアセスメントの実施と危険源対策の実施 これにより安全意識の向上と危険源対策を行い、無災害に繋げる事が出来た。
46	伊賀	ニッタ株式会社 名張工場	名張市八幡 1 3 0 0 - 4 5	危険作業 しないさせない見過ごさない みんなで築こう安全職場	安全衛生委員会による職場パトロールの実施、ヒヤリ・ハット報告による危険源の把握と対策、作業手順未整備作業の洗い出しと手順書制定の推進、朝礼での安全唱和を通じ、安全意識向上と災害防止に取り組んでいます。
47	伊賀	パナソニックライティング システムズ株式会社 伊賀工場	伊賀市ゆめが丘 7 - 7 - 6	「安全」であることに魂を込めて、 全員活動で「創る」、「築く」、安心な職場	・始業前のラジオ体操と業間体操実施による腰痛災害、転倒災害の未然防止 ・安全モニターを活用した災害事例教育、交通安全教育の実施 ・3F（不安・負担・不満）撲滅活動推進による従業員の意見抽出と改善の実施・5S コンクールによる職場環境改善と 5S 推進の実施 ・経営層による現場安全巡視によるコミュニケーション構築
48	伊賀	株式会社廣嶋組 令和 6 年度防災安全・国 第 A010-09 分 0015 号一般国道 368 号（大内拡幅）道路改良 工事（その 2）	伊賀市守田町～伊賀市上之庄地内	”慣れ”を捨て、”初心”を忘れず安全行動 声を掛け合い災害予防	「無災害トライアル」安全衛生スローガンを現場事務所に掲示し、安全意識の向上を図りました。 道路改良工事に伴い、一般車両と重機との接触の防止、道路規制内への誤進入の防止に努めました。 また熱中症予防として、スポーツドリンクを常備し、気温が高い時間は作業を中断するなど指導を行いました。
49	伊賀	株式会社廣嶋組 令和 7 年度大規模特定第 D - 0 3 分 0 0 0 4 号一級河川木津川 河川改修（築提護岸）工事 （その 3）	伊賀市上神戸地内	”慣れ”を捨て、”初心”を忘れず安全行動 声を掛け合い災害予防	「無災害トライアル」安全衛生スローガンを現場事務所に掲示し、安全意識の向上を図りました。重機等の接触には十分注意するように働きかけるとともに、「グーパー運動」による合図を徹底させることにより、接触事故の防止に努めました。また、吊作業の多い現場となることから、吊具・ワイヤー等の使用前点検の徹底や玉掛作業時の「3・3・3 運動」を実施し、吊作業時の事故防止に努めました。
50	伊賀	株式会社フジシール 名張工場	名張市八幡字口入野 1 3 0 0 番地の 3	災害は ヒヤリハットの積み重ね 活かして守ろう 安全第一	・『止める・呼ぶ・待つ』運動の推進 ・非定常作業前の安全確保（事前ミーティング）の実施 ・リスクアセスメント活動の推進

令和 7 年死亡災害ゼロ・アンダー2,000 みえ 無災害 1・2・3 トライアル達成事業場における取組内容

No.	署別	事業場名	所在地	スローガン	取組内容
51	伊賀	株式会社堀池組	伊賀市下神戸 3 5 6 番地	小さなヒヤリ・ハットも見逃すな！ 全員参加の安全第一	月 1 回安全パトロールの実施 朝礼による KY 活動及び安全巡視の励行 安全協議会開催
52	伊賀	ボルグワーナー・モールス システムズ・ジャパン株式会社 名張工場	名張市八幡 1 3 0 0 - 5 0	1 LOTO の確実な実施 2 リスクアセスメントの推進 3 安全を何よりも大切にする価値観 1・2・3 を確実・堅実に推進する	① 9 月 1 7 日安全衛生大会「Safety Day」の開催 ②社員個々人の安全への想いを葉型のメッセージカードに見立て た Safety Tree の作成と工場内への掲示 ③KY 活動、リスクアセスメント活動の地道な推進 ④ISO45001:2018 をベースとした安全衛生マネジメントシステム の推進
53	伊賀	山一建設株式会社 旧青山支所等跡地整備工事	伊賀市阿保 1 4 1 1	ゼロ災害に一致団結	・熱中症対策として、作業場所の近くにテントによる休憩所を設置 し、充電式冷蔵庫を置いて作業中でも水分、塩分補給ができるよ うにしました。 ・脚立作業を原則禁止とするため、思いやり駐車場の鉄骨屋根下を 外周足場から行き来できる棚足場とし、脚立使用による墜落、転 落対策としました。